

中村恵子監修・山本康稔，佐々木 良 著

**もっと！ らくらく動作介助マニュアル
寝返りからトランスファーまで
[DVD 付]**

中俣 修
(首都大学東京・理学療法学)

不適切な動作介助の方法は，腰痛の原因の 1 つとされる．そのため医療従事者は，よりよい介助方法を行い自身の身を守ることが必要である．本書は，介助者の腰痛を予防し被介助者にも安全でやさしい動作介助の方法を紹介した『腰痛を防ぐらくらく動作介助マニュアル』(2002 年，医学書院)に，その後の実践と工夫の成果が加えられ全面的にリニューアルされたものである．その内容は，「動作介助の意義と原則」「トランスファーの分類」「トランスファーの基礎」「下肢の支持性があるタイプへのトランスファー」「下肢の支持性がないタイプへのトランスファー」「寝返り」「起き上がり」「立ち上がり」「エビデンスへの取り組み」「まとめ」の 10 章で構成されている．

前書と比較した本書の特徴としては，① 介助者の腰痛の原因の 1 つとされるトランスファーの介助技術がより重視され，汎用性の高い介助方法が厳選され紹介されている，② 付録 DVD の映像および説明が充実

し，介助技術の実際がより分かりやすくなっている，③ 本介助技術における介助者および被介助者の動きの特性を科学的に検証している，以上の 3 点が挙げられる．

中でも，トランスファーの介助技術については，要介助となる原因を分類することで選択する介助方法との関係が分かりやすくなっており，DVD には実際の介助方法をさまざまな角度から捉えた映像と説明，動作解析装置による分析結果などが収録されているため，「介助者が動作の軸の中心となる方法から，被介助者が動作の軸の中心となる方法へ」と本書で提唱する介助技術の理論と実際を理解できるようになっている．さらには，病院での実際の使用映像が加わり，介助者および被介助者の身体の動き・スピード・動作のタイミングなど視覚的に捉えやすくなるよう工夫されている．

本書は，よりよい介助技術の開発と科学性の追究をめざす著者をはじめとした動作介助研究会の創意工夫と熱意に満ちた内容になっている．本書の内容と自身の介助方法とを比較することで，自身にも介助される方にもやさしい介助方法を考えるきっかけになると考える．

●B5 版 204 頁

定価 3,780 円(本体 3,600 円+税 5%)

2005 年 医学書院・刊